

寺報

No.672

令和5年8月

蓮華寺
發行

御聖訓

北風吹けば、南海の魚族其風に
當りて大海の苦を離れ、東風吹
けば西山の鳥鹿其風を身にふれて、
畜生道を脱れて、都卒の内院に生
れん。

『中興入道消息』



(解説)

今月は『お盆』の月で、当山では【施餓鬼供養】が厳修されます。

この時、檀信徒の皆様はお塔婆を建て、ご先祖様や亡くなられた方、またあらゆる仏様に対して追善のご供養をします。

日蓮大聖人は「供養の為に塔婆を造り、その表に『南無妙法蓮華経』お題目を書いて建立して下さい。もし、その塔婆に北風が吹けば、南の海の魚たちはその功德の風に当たり、大海の苦しみから救われる事が出来、また東風が吹けば、西の山の鳥や鹿も同じように畜生の道から逃れられ、天上界に産まれる事が出来るだろう。まして、塔婆に触れ、眼で見る事が出来る人間ならば、迷いの世界から離れる事は疑いのない事だろう。」と塔婆供養の尊さをお示しになられたのです。

どうか、皆様はご先祖様に『私は今こうして元気に暮らしていますよ。』更に『これからもずっと私を護って下さい。』とのお願ひも込めて、お塔婆という追善のおたよりを出して上げましょう。

お盆の日程

当山では次の日程でお盆行事を執り行っています。

十二日(土) 午前十時半頃

※当山の永代供養塔・水子観音・動物供養塔・日蓮大聖人銅像・浄行菩薩等のご供養

十三日(日) 午前六時〜午後三時迄

※三内霊園墓経【他の霊園には参りません】

※位牌堂【住職が、位牌堂で待機しています】

十四日(月)〜十六日(水)

※旧市内の棚経 午前八時〜一日中

【十三日〜十六日迄の間は葬儀や法事、ご祈祷、霊断等はお寺とご相談の上で決めて下さい】

十七日(木)〜二十日(日)

※檀家よりご依頼のある新市内の棚経

【ご希望の方は、あらかじめご予約下さい】

二十一日(月)

※『施餓鬼供養会』 昼十二時半より

【お盆の最後の行事です、必ず参拝・お焼香下さい】

●詳細は事務所まで。 ☎776-5840

お盆の棚経のお願い

例年蓮華寺では、お盆の棚経（各家を回りお経を上げる）を八月の十四日より十六日まで青森の『旧市内』を回り、十七日より二十日までは、皆様からご依頼がありました『新市内』の檀家を回っております。

しかし、お盆は一週間の期間しかありませんので、数多くは回れないのが現状です。

特に最近では青森も住宅事情により、各家庭が新市内へと移動して行きました。

その点、十七日以降の棚経のご依頼が多くなってきています。

でも十七日からは、お盆中に去くなりました方々の葬儀等も行なわなければならない状況から、多くの家庭は回れません。

そこで、当山では棚経を八月一日からでも回れるようにしております。

どうか、棚経をご希望の方は、お早目にお申し込みの上、日時を決めて戴くようお願い致します。

なお、それ以外の方は、例年通りの日時にお伺いする

予定です。

また毎年お盆になりますと、檀家さんから「お経が短い」「棚経を忘れられた」とお叱りをよく受けます。

お盆は、限られた期間、限られた人数が、限られた時間に対応しなければなりませんので、お経が短くなります事をご理解戴き、何とぞご容赦願いたいと思いません。

棚経も新人のお坊さんが勘違いをしまして、まれに落とす場合があるかも知れませんが、その時はすぐにお寺にご連絡下されば善処致します。

また皆様も、お正月に求めて戴く『ご守護札』を、玄関にしっかりと張っておいて下されば、はずす事はないと思しますので、どうかご協力をよろしくお願い致します。

お盆の追膳 (位牌堂・三階永代供養堂)

*十四日・十五日・十六日の三日間・・・千五百円
数に限りがありますので、お早目にお申し込み下さい。
い。(受付中)

施餓鬼供養会

八月二十一日(月) 昼十二時半より当山の年に

一度の『施餓鬼供養会』が行われます。

お施餓鬼には、皆様の先祖代々の精霊や新盆に当ります仏様の供養はもちろんですが、特に普段から供養の行き届いていない精霊にも、お塔婆を上げて供養する事が大切です。

例えば、水子の霊・地主の霊・土地に縁する処の精霊・自分に頼る処の精霊・畜生類の霊などです。

特に『畜生類の霊』には、皆様が可愛がっていたペットや、日頃我々の身を養ってくれる牛・豚・鳥などの動物、お魚等の生き物の霊が上げられます。

皆様が、家族同様に愛情を注がれ、時に心をなごましてくれた愛犬や愛猫などのペットの霊、また我々の為に、その生命を犠牲にしてくれた生き物の霊、これ等への感謝も忘れてはいけません。

我々日蓮宗の檀信徒は、仏様の命を受け継ぐ総ての生き物を、法華経・お題目の力によって、救って上げなければいけない使命があります。

日蓮大聖人は「塔婆に手を触れた人、目で見た人、ましてや塔婆を建てた人は、凡夫の心を忘れ仏の心起こします。」

更に「すでに亡くなられたご両親が、たとえどんな暗闇の世界にいたとしても、太陽や月が闇を明るく照らすように、この塔婆の功德によって必ず浄土に行きます。」と教えられています。

どうか皆様も、自ら法要に参列し、ともにお題目とお経を唱え、心からお焼香をするようにしましょう。

*塔婆供養・・・一霊千円



「水子さん」のご供養

新たに当山境内地に安置しています『水子観音様』に風車(かざぐるま)を上げて供養して下さい。

一体七〇〇円で、葉の部分に名前等の書き入れが出来ますので、ご希望の方は事務所までお申込み下さい。



水着にも必ずお守りを!

せっかくの楽しい夏休みも子供さん、お孫さん達に事故があつては大変です。

特にお守りを身に着けられない、海やプールは危険で何が起るか分かりません。

ご家族の方が工夫して、お守りを濡れないようにラップなどに包み、水着のポケットに着けて下さい。

また、水着にポケットがない場合は、水着に簡単な袋などを作つたりして、必ずお守りを着けさせるようにして下さい。

水着用に、お守りを一枚別に用意しておくと思えます。



②「お守りを持つていっても、子供が中々身に着けてくれない」とよくお話を聞きますが、無理に首に下げさせなくてもよいですから、工夫してポケットや肌着などに着けてもらい、決して身体より離さない事だけをご指導して下さい。

日蓮宗 『寺院参拝と懇親会』のお知らせ

檀信徒の皆様から要望があり、三年ぶりに日蓮宗寺院の参拝と聖徒団の総会が開催される事になりましたので、此処にお知らせ致します。

今年には五戸町にあります「妙信寺」(田中康勝住職)を参拝し、ご開帳・総会を開催致します。

その後、足を延ばしまして、八戸市『グラントサンピア八戸』に会場を移し、昼食と慰労を兼ねました懇親会を行います。

「妙信寺」は初めての参拝となりますので、是非ともこの機会を逃さず、皆様のご参加をお願い致します。なお、三年ぶりの開催となりますので、バス一台での募集と致します。

皆様も、なかなか行けない県内の日蓮宗のお寺を参拝してみましよう。

なお、聖徒団会員以外の皆様のご参加もご自由ですので、どしどしお申込み下さい。

参加ご希望の方は、参加費を添えまして、お早目に事務所までお申込み下さい。

総会の日程

日時: 十月三日(火)

集合: 蓮華寺・午前七時三十分【時間厳守】

バス: 出発: 午前八時

帰着: 午後五時頃予定

場所: 総会・妙信寺(五戸町)

懇親会・『グラントサンピア八戸』

(入浴施設はありますが、タオルは各自持参の事)

*八食センターにての買い物時間もありません。

費用: 大人 九、〇〇〇円

②ご開帳料、入館料、昼食代、交通費等を含む。

募集: 四十五名(受付中)

持参品: 数珠、聖徒団のタスキ、霊神符【お守り】

注意事項

一、妙信寺での供養・祈願をご希望の方は、当日の朝に受付ます。

*供養・祈願・・・各五百円

一、参加者は、必ず霊神符【お守り】を着体して下さい。

一、参加者は、全員聖徒団のタスキを使いますのでこの機会にお求め下さい。

*聖徒団のタスキ・・・三千円(事務所迄)

『位牌壇』の募集!

◎お寺に『位牌壇』がありますと、毎朝必ずお題目が唱え続けられていきますので、皆様の御先祖や仏様が今後代々に渡り守り続けられていきます。

◎仏様の御命日に当る日に、諸用や旅行などで不在の時でも、ご予約戴ければ『位牌壇』の前に追膳を上げしますし、またご依頼があればお経も唱えさせて戴きます。

◎特に、青森では冬期間、お墓参りが出来ませんので『位牌壇』がありますと、常にお寺にお参りが出来ます。

◎最近の仕事などの関係から、家族が地元に住めずに仏壇を維持出来ない為、『位牌壇』に位牌を預かり青森に帰省した時にお参りをする方達も増えてきていますが、それでも大丈夫です。

◎一年以上使用の方で、現在空いています上位の位牌壇をご希望の方には、数がある限り無料でお譲りしています。

ですから、三席から特席に上がる事も可能です。詳細は事務所まで!

『靈断』のおすすめ!

檀信徒の皆様で、日頃から何かお困り事や悩み事がありましたら、迷わず蓮華寺までご相談下さい。日蓮宗に伝わる秘法『九識靈断法』にて、当山僧侶が解決、ご指導致します。

なお秘密厳守にて、宗旨宗派は問いませんので、お気軽にご相談下さい。

【ご相談料は、原則として一件につき三千元です】

『提灯』の急募!

当山で「鬼子母神大祭」「御会式」「お正月」の際に掲揚します『提灯』(トローラー)を募集致します。

作成価格は八千円で年間の管理費が二千元となりますので、初年度のみ一万円となります。

『聖徒団会員』募集!

毎月ついたちの「盛運祈願会」の中で、住職上人が各会員の『家内安全』をご祈願致します。

その他、大本堂御寶前のお花、皆様にお配りする新聞『聖徒タイムズ』・寺報等の援助などに活用します。

会費・・・年額二、四〇〇円(月二百円)

八月の行事

一日(火) 盛運祈願会 午後一時より

- ・ 毎月のお守り【霊神符】の交換の日です。
- ・ お勤めに参拝し、お題目とお経を唱えましょう。
- ・ 聖典(お経本)と数珠は必ずご持参下さい。
- ・ 蓮華寺檀信徒の方は必ずお守りを持ちましょう。



十日(木) 日蓮大聖人のご回向 午後一時より

- ・ お経 如来神力品第二十一(訓読・日本語読み)
- ・ 如来寿量品第十六(真読・漢字読み)
- ・ お勤めに参拝し、お題目とお経を唱えましょう。
- ◎八月はお盆の為、十日の日にご回向しますので、お間違いのないようにご参拝下さい。

十三日(日)〜二十日(日) 『お盆』 2頁参照

二十一日(月) 『施餓鬼供養会』 昼十二時半より

☆奉仕のお知らせ

お盆の追膳

- 十四日(月) ①『お盆の追膳』のお手伝いは、朝【午前六時〜七時半】夕【午後三時〜五時】です。お手伝い出来ます方はどなた様でも結構です。で、時間迄にお集まり下さい。
- 十五日(火)
- 十六日(水)

十八日(金) 施餓鬼供養会の準備 男女共・午前十時半より

二十一日(月) 施餓鬼供養会のお手伝いと後片付け 男女共・午前十時より

*お施餓鬼は、先祖供養の為の精霊棚や流し供養の船の準備、また塔婆供養の仕度などがあります。ご先祖の為に、ご奉仕をよろしくお願い致します!

教宣部長・杉淵昌三

★今月は『檀信徒研修会』はお休みとなります。

施 餓 鬼 供 養 会

八月二十一日 (月)

昼十二時半より



(追 善 塔 婆 供 養)

- * お塔婆のお申し込みは各霊一霊につき千円です。
- * 新盆の仏様は必ずご供養してあげましょう。
- * 当日はお忙しくとも、法要に参列し、お焼香し一緒にお経・お題目を唱えるようにしましょう。
- * お経は
 - ◎如来寿量品第十六・真読 (漢 字読み)
 - ◎提婆達多品第十二・訓読 (日本語読み)
 中ごろ「大智徳勇健にして～」を読みます
- * お供物も受け付けています。